

2022年3月29日

報道関係各位

公立大学法人 宮城大学
三菱地所株式会社

～泉パークタウンで産学連携 多世代交流拠点「寺岡 Knots」活用により地域活性化を促進～ **宮城大学と三菱地所 連携協力に関する協定を締結**

公立大学法人宮城大学（以下、宮城大学）と三菱地所株式会社（以下、三菱地所）はこのほど、宮城県仙台市に所在する泉パークタウンの地域課題解決や地域活性化の促進に向け、三菱地所が所有・運営する「寺岡Knots」（宮城県仙台市泉区寺岡4-1-7）の活用に係る連携協力に関する協定を締結いたしました。

■連携協力に関する協定概要

締結日：2022年3月28日

締結内容：多世代交流拠点「寺岡Knots」の利活用による地域課題解決

- (1) 「寺岡Knots」施設利用の推進に関すること
- (2) 多世代交流の推進に関すること
- (3) 地域課題解決に係る調査・研究・教育に関すること

今後、両者は産学連携して、まちづくり・地域創生分野を中心に、当施設において泉パークタウンにお住まいの多世代の方々を対象とした各種イベント・プログラムを実施するなど、地域の資源活用と課題解決を通じて地域社会に貢献することを目指してまいります。

宮城大学は、今後も地域社会をフィールドに課題を発見・解決する力を養成する教育を実践し、地域社会や産業界から求められる人材を育成してまいります。

三菱地所は、今後も地域の方々とともに地域課題の解決を図り、地域における新たな価値の創出と地球環境にも配慮した魅力あふれるサステナブルなまちづくりを通じて、真に価値ある社会の実現に貢献してまいります。

<宮城大学 川上理事長×三菱地所 増渕東北支店長>

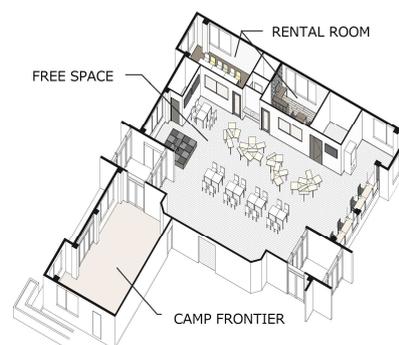


<宮城大学・三菱地所 集合写真>



寺岡 Knots

「寺岡Knots」は、多世代交流をテーマに「(旧)寺岡ショッピングプラザ・アネックス」をリニューアルし、大空間のFREE SPACEとリモートワークや会合等に対応したRENTAL ROOMを備えた多世代交流拠点です(詳細末尾参照)。



■FREE SPACE

既存区画壁を撤去し、200㎡以上の広々とした空間を確保しました。地域の小中学生の放課後学習や地域の方々の集まりなど、幅広い年齢層の方々が自由にご利用頂けることに加えて、定期的に世代間交流を促進するイベント等を開催する予定です。

<リニューアル前>



<リニューアル工事中>



<リニューアル後>



■RENTAL ROOM

PC 接続用ディスプレイや会議用マイク等を完備しリモートワーク等に活用可能な「boat」、大型モニターやキッチン等を完備し打ち合わせや会合に活用可能な「vessel」の2種類の個室を整備しました。WEB上から手軽に予約・決済することができます。

<boat>

<vessel>



■CAMP FRONTIER (入居テナント)

東北電力グループの東北電力フロンティア(株)が入居し、4月1日より、キャンプ体験&用品レンタルサービス「CAMP FRONTIER」を開始します。東北電力フロンティア(株)は、本サービスを通じて、泉パークタウンにお住まいの皆さまの「かぞく時間」を豊かにするとともに、「寺岡 Knots」を起点とする交流人口の増加を目指します。



これまでの連携内容

施設リニューアルにあたり、三菱地所と宮城大学でワーキングチームを結成して、地域の方々とディスカッションを行いながら以下の取り組みを実施しました。

<三菱地所×宮城大学 第1回ワーキング>



<寺岡・紫山町内会 意見交換会>



■施設名称・ロゴ製作

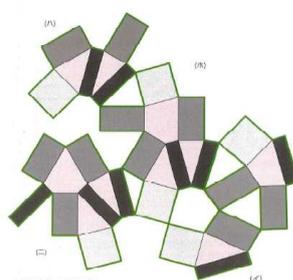
「この地域に新しい“つながり”の場を提供し、そこが人々の新たな“発見”の場となれば、人生がよりよいものに、より新しいものになる。」という想いと、新たな“結び目”が数多く生まれる期待を込めて本施設を「寺岡 Knots」と命名しました。

宮城大学の学生主体でデザインしたロゴマークは、「ともに生きる」「幸せな空間の循環」を意味する“相生結び”をモチーフにしています。



■Big&Small Table(s)

東京オリンピックのエンブレムにも採用された“組市松紋”をモチーフに宮城大学の学生が設計・製作した「Big&Small Table(s)」をFREE SPACEに配置しました。3種の四角形が成す角度は5パターンで、テーブルの配置によって様々な向き合い方・隣り合い方が可能です。どこに座って、どちらを向いて、どんな時間を過ごすかにより、多様な風景が生まれます。



○ (参考) 泉パークタウンについて

三菱地所が中心となってまちづくりを進めてきた、約1万世帯が居住する郊外型住宅団地。総開発面積約1,074ha (約325万坪)。「人と自然の調和した快適な住環境」と「住む」「働く」「憩う」「学ぶ・集う・楽しむ」といった多彩な生活機能を備えた複合型の都市構築をテーマに、1969年より用地取得、1974年より分譲を開始。以降40年以上にわたりまちづくりが行われている。

タウン内には、住宅をはじめ商業施設、事業所、スポーツ、リクリエーション施設、緑あふれる公園、緑地がバランス良く配置され、それぞれが調和し合う独自のマスタープランが描かれている。

まちびらき当初より、お住まいの皆様とともにまちづくりを進める精神「シビルライセンス」(街全体を財産として共有し、住民自らがまちづくりに参加して一緒に街を成長させていく理念)が掲げられており、この理念のもと行われるコミュニティ活動が街の価値を維持・向上させ、成熟を深めている。



泉パークタウン タピオ



仙台泉プレミアム・アウトレット



泉パークタウンゴルフ倶楽部



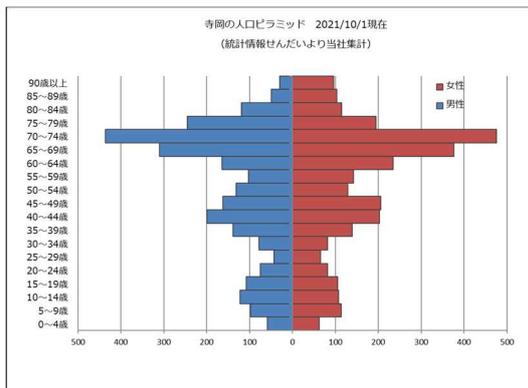
仙台ロイヤルパークホテル



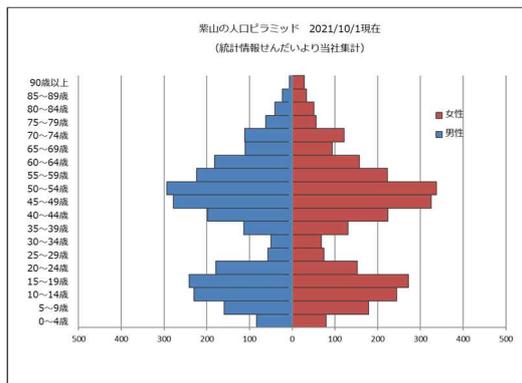
○ (参考) 人口構成

泉パークタウン寺岡・紫山の男女別・年齢別人口構成

< 寺岡 >



< 紫山 >



○ (参考) 寺岡 Knots 施設概要

所有者	三菱地所株式会社
運営管理者	株式会社泉パークタウンサービス
所在地	仙台市泉区寺岡4丁目1-7
敷地面積	1,428.86㎡ (432.23坪)
延床面積	554.49㎡ (167.73坪)
築年月	1987年6月竣工
	2021年8月リニューアル工事実施
構造	鉄骨造1階建



○ (参考) 公立大学法人宮城大学について

1997年に宮城県立宮城大学として開学、2008年に法人化し、大和キャンパスに看護学群・事業構想学群、太白キャンパスに食産業学群を有する。学群・研究科合わせて約1900人の学生が在学し「高度な実学に基づき、豊かな人間性、高度な専門性及び確かな実践力を身につけ、グローバルな視点で地域社会の発展に貢献できる人材を育成するとともに、学術・文化の向上と豊かで活力のある地域社会の形成に寄与する。」を大学の理念とする。